

日本慢性期医療協会 定例記者会見

日時：平成27年7月16日15:00～

場所：東京研修センター

1. 新しい病院内施設（SNW）の提案
2. SNWの条件を考える
3. 病院や施設の格差
4. 病院病棟から施設への転換による減収を考える
5. 病床の自然減はどのくらいか

SNWの条件案

- 施設長;特定看護師
- 病院内にのみ認可
- 面積基準;6.4m²以上、
4人部屋以内
廊下幅1.8m以上
- 看護配置;40:1
- 介護配置;30:1
- リハビリ配置;包括
- 介護保険施設とするか、
住宅扱いで医療外部門にするか

病院・介護施設の居室面積基準と一人あたりの最低家賃

	(経過措置) 病院 病床	病院 病床	介護 療養	SNW	グループ ホーム・ 小規模 多機能型 居宅介護	老健	特養	有料 老人 ホーム	サ高住 (共同の 居間、食 堂、浴室 等がある 場合)	サ高住
病室面積 (居室)	4.3㎡	6.4㎡	6.4㎡	6.4㎡	7.43㎡	8.0㎡	10.65㎡	13㎡	18㎡	25㎡
定員	5～10人	4人以下	4人以下	4人以下	1人	1～4人	1～4人	1人	1人	1人
廊下幅 (中廊下)	1.6m	2.7m	2.7m	1.8～ 2.7m	1.6m (建築基準法)	2.7m	2.7m	2.7m	1.6m (建築基準法)	
最低家賃	13,000円	19,500円	19,500円	19,500円	23,000円	24,000円	32,000円	40,000円	54,000円	80,000円
計算根拠 【建築費】 ㎡単価＝30 万円、20年 償還、 金利2%想 定 【一人あたり の建築面積】 病室(居室) 面積×2倍と する	8.6㎡×30 万円÷20 年÷12ヶ月 ＝10,750円 金利入れ て約13,000 円	12.8㎡ ×30万円 ÷20年 ÷12ヶ月 ＝16,000 円 金利入れ て約 19,500円	12.8㎡ ×30万円 ÷20年 ÷12ヶ月 ＝16,000 円 金利入れ て約 19,500円	12.8㎡ ×30万円 ÷20年 ÷12ヶ月 ＝16,000 円 金利入れ て約 19,500円	14.86㎡ ×30万円 ÷20年 ÷12ヶ月 ＝18,575 円 金利入れ て約 23,000円	16㎡×30 万円÷20 年÷12ヶ 月＝ 20,000円 金利入れ て約 24,000円	21.3㎡ ×30万円 ÷20年 ÷12ヶ月 ＝26,625 円 金利入れ て約 32,000円	26㎡×30 万円÷20 年÷12ヶ 月＝ 32,500円 金利入れ て約 40,000円	36㎡×30 万円÷20 年÷12ヶ 月＝ 45,000円 金利入れ て約 54,000円	50㎡×30 万円÷20 年÷12ヶ 月＝ 62,500円 金利を入 れて約8万 円

病床機能別1日平均単価の比較

病床・施設種別	1日平均単価
一般病床	40,000円
地域包括ケア病棟	30,000円
医療療養病床1	20,000円
医療療養病床2	16,000円
介護療養型医療施設(看護6:1,介護4:1) (療養機能強化型A)(要介護4)(多床室)	13,930円
介護療養型医療施設(看護6:1,介護4:1) (療養機能強化型以外)(要介護4)(多床室)	13,410円
介護療養型老人保健施設 (療養強化型)(多床室)(要介護4)	13,130円
介護療養型老人保健施設 (療養強化型以外)(多床室)(要介護4)	12,460円
介護老人保健施設 (在宅強化型)(多床室)(要介護4)	11,790円
介護老人保健施設 (従来型)(多床室)(要介護4)	11,030円
SNW	11,000円
特別養護老人ホーム (多床室)(要介護4)	9,710円

100床あたりの主な人件費

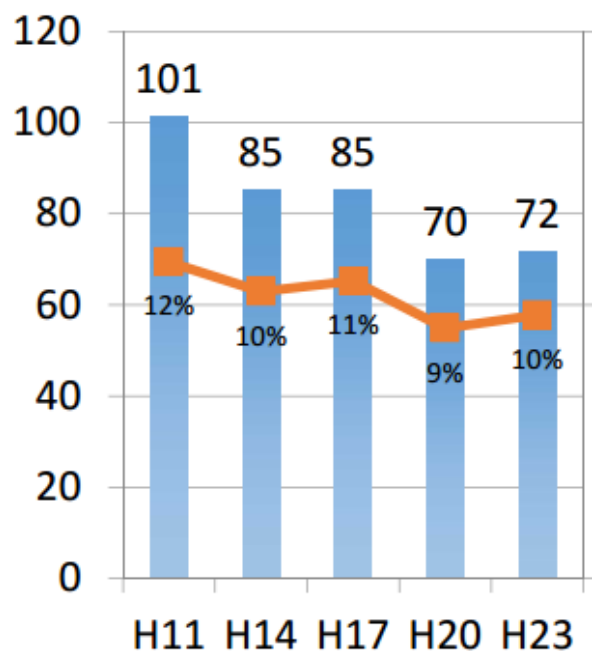
	一般慢性期 (15:1)	地域包括ケア病棟	医療療養病床 (20:1)	医療療養病床 (25:1)	介護療養病床	SNW	介護療養型老健	(従来型)老健	特養
配置基準	看護15:1	看護13:1	看護20:1 介護20:1	看護25:1 介護25:1	看護30:1 介護20:1	看護40:1 介護30:1	看護・介護 3:1 (うち看護 2/7)	看護・介護 3:1 (うち看護 2/7)	看護・介護 3:1 入所者100人の場合; 看護職員3人
医師	6.25人	3人	3人	3人	3人	-	1人	1人	必要数
看護職員	34人	39人	25人	20人	18人	13人	10人	10人	3人
介護職員	-	-	25人	20人	25人	17人	24人	24人	31人
1ヶ月当たりの人件費 (※給与額を想定)	医師;130万円×6.25人=8,125,000円 看護;35万円×34人=11,900,000円 計: <u>20,025,000円</u>	医師;130万円×3人=3,900,000円 看護;35万円×39人=13,650,000円 計: <u>17,550,000円</u>	医師;130万円×3人=3,900,000円 看護;35万円×25人=8,750,000円 介護;25万円×25人=6,250,000円 計: <u>18,900,000円</u>	医師;130万円×3人=3,900,000円 看護;35万円×20人=7,000,000円 介護;25万円×20人=5,000,000円 計: <u>15,900,000円</u>	医師;130万円×3人=3,900,000円 看護;35万円×18人=6,300,000円 介護;25万円×25人=6,250,000円 計: <u>16,450,000円</u>	看護;35万円×13人=4,550,000円 介護;25万円×17人=4,250,000円 計: <u>8,800,000円</u>	医師;130万円×1人=1,300,000円 看護;35万円×10人=3,500,000円 介護;25万円×24人=6,000,000円 計: <u>10,800,000円</u>	医師;130万円×1人=1,300,000円 看護;35万円×10人=3,500,000円 介護;25万円×24人=6,000,000円 計: <u>10,800,000円</u>	看護;35万円×3人=1,050,000円 介護;25万円×31人=7,750,000円 計: <u>8,800,000円</u>

「受け入れ条件が整えば退院可能」な患者

- 医療機関が「受け入れ条件が整えば退院可能」と判断している患者数は、減少傾向にあるが、今なお一般病床、療養病床を合わせると、11万5千人にのぼる。

一般病床

患者数
(千人)



割合
(%)

20%

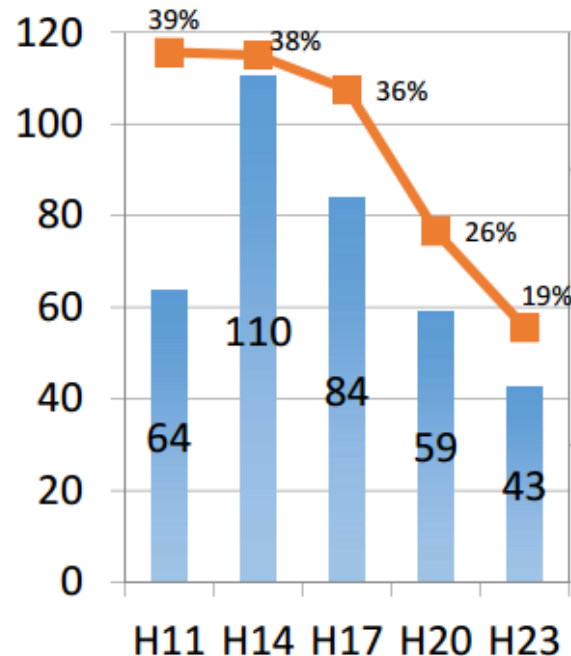
10%

0%

■ 実数
■ 割合

療養病床

患者数
(千人)



割合
(%)

40%

30%

20%

10%

0%

■ 実数
■ 割合

ベッドは強制しなくても30万床は減る。

一般病床の60% ⇒ 約40万床

3.4中医協資料より「受け入れ条件を整えば退院可能な患者」11.5万床

公的病院1,600病院 × 休眠病床30床 = 約5万床

4.3m²の6人～8人部屋は、廃院止む無し。
現在まで利益を出しながら患者に対する
療養環境改善に意欲がなかった病院は、
これから医療には有害である。